

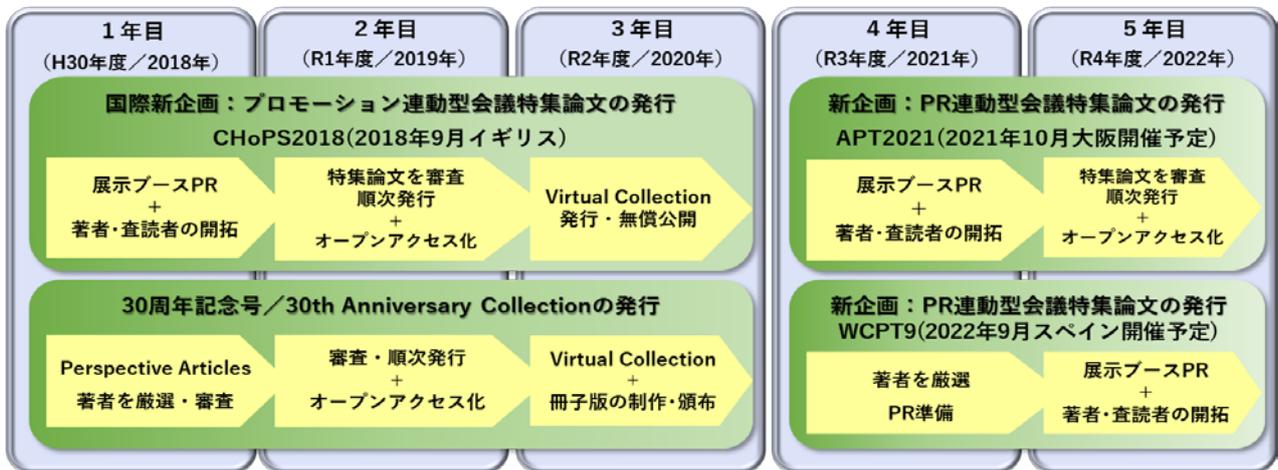
科学研究費助成事業 研究成果公開促進費 国際情報発信強化 (B) (平成30(2018)年度採択分)  
 「国際誌トップ10%を実現する日本リーダー型戦略的情報発信による微粒子・機能材料分野の強化」  
 (課題番号: 18HP2009)

学術団体名: 一般社団法人粉体工学会  
 学術刊行物の名称: Advanced Powder Technology  
 事業期間: 平成30(2018)年度~令和4(2022)年度

## 1 取組の概要

前回採択された科学研究費補助金 国際情報発信強化 (B) (2013年~2017年) の取組と成果を飛躍的に発展させ、国際学術雑誌の世界トップ10%に入り、名実とも国際誌として認知されることを目指す。

① Impact Factor・Cite Score の値を4.0 に上げる。② 審査の質と速度を高め、国際学術雑誌のトップ10%に入る。③ 年間論文掲載数を400報以上に増やす。④ 特集号の代わりとなるVirtual Collectionと「30周年記念号」を発行して当誌の独創性を際立たせる。⑤ 当会和文誌のScopus収蔵を利用して日本からの情報発信力を2倍にする。⑥ 年間4報以上の論文をオープンアクセス化する。⑦ 国際編集会議を定期開催し、審査体制を強化する。⑧ 6つの海外編集委員会に活動補助費を支援する。⑨ PR活動で学際分野の著者・査読者を新たに開拓する。



## 2 目標の達成状況

- ① Impact Factor 2.659 → **4.217** Cite Score 4.1 → **6.4** どちらも**過去最高値**
- ② 応募時は上位20% → 1年目で上位18% → 2年目で上位13% → 現在は**上位13%を維持**  
**2年後には上位10%入りを十分に狙える高評価!** (Scopusジャーナルランキング)
- ③ 応募時は346報 → 1年目で365報 → 2年目で331報 → 現在(9月号まで)で**397報** **ほぼ達成**
- ④ CHoPS2018会議に「PR連動型会議特集論文の発行」を適用 → PR活動を**活かす**好循環を実現、  
 粉体工学の未来を語る**Perspective Articles** 26報をVC発行 = **話題性満載**の「30周年記念号」に!
- ⑤ 和文誌Scopus収蔵で和英両誌による**相乗引用効果**に期待!
- ⑥ 論文OA化を1年目で7報 → 2年目で9報 → 本年度は**13報!** **社会情勢に屈しない情報発信**を実現!
- ⑦ 会議の定期開催がエディターチームの統一と**協働体制**を支える!
- ⑧ 活動補助費が海外編集委員会の**主体的な活動**を支援!
- ⑨ 審査速度と質改善のキーとなる**著者・査読者の新規開拓に成功!** DM送付のPRも実施。

### ・今後の計画

APT2021、WCPT9でのブース出展の可能性も視野に入れ、PR活動・論文発行・引用増加・著者/査読者の新規開拓といった各活動がジャーナルの質向上と審査体制強化に向け相乗効果を生み、好サイクルを作り出すしくみを、出版社と協力して徹底強化する。そして、どのような社会情勢にあっても、エディター丸となって創意工夫を重ね、総合力と底力のある発信力強化を目指す。

